

試合要項

1. 試合日程

9月7日(金)	【男子】 第1対戦全試合 第2対戦Dのみ	◎A, B, C, D各ブロックのリーグ戦 第1対戦 1 vs 3, 2 vs 4 (2対抗×4ブロック=10面) 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×4ブロック=10面)
	【女子】 第1対戦全試合 第2対戦D, S1	◎A, B, C各ブロックのリーグ戦 第1対戦 1 vs 3, 2 vs 4 (2対抗×3ブロック=6面) 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×3ブロック=6面)
9月8日(土)	【男子】 第2対戦S1, S2 第3対戦全試合	◎A, B, C, D各ブロックのリーグ戦 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×4ブロック=10面) 第3対戦 1 vs 2, 3 vs 4 (2対抗×4ブロック=10面)
	【女子】 第2対戦S2 第3対戦全試合	◎A, B, C各ブロックのリーグ戦 第2対戦 1 vs 4, 2 vs 3 (2対抗×3ブロック=6面) 第3対戦 1 vs 2, 3 vs 4 (2対抗×3ブロック=6面)
9月9日(日)	【男子】決勝トーナメント(優勝-4位, 5位-8位決定戦)	
	決勝トーナメント1R	◎ブロック1位トーナメント1R, ブロック2位トーナメント1R (4対抗=10面)(2ポイント先取で打ち切り)
	最終順位決定戦	◎優勝決定戦, 3位決定戦, 5位決定戦, 7位決定戦 (4対抗=10面)(2ポイント先取で打ち切り)
	【女子】決勝リーグ(優勝~3位決定戦, 4~6位決定戦)	
		第1試合 1 vs 2 (1対抗×2ブロック=6面) 第2試合 2 vs 3 (1対抗×2ブロック=6面) 第3試合 1 vs 3 (1対抗×2ブロック=6面)

2. 試合方法

- (1) 男女共通2シングルス+1ダブルスの計3ポイントの対抗戦。
- (2) 出場選手はオーダー交換時に全員揃っていること。
- (3) 試合順序：リーグ戦はD→S1→S2、男子決勝トーナメントはS1→S2→D
- (4) 同一選手はシングルス、ダブルスに重複して出場できない。
- (5) リーグ戦は3ポイント全てを行う。
- (6) 男子決勝トーナメントは、2ポイント先取で打ち切りとする。
- (7) 男女とも、ブロックリーグ戦は全て3セットマッチ(6ゲームオールタイムブレーク)とする。
- (8) 男子決勝トーナメント、女子決勝リーグは8ゲームズプロセットとする。
- (9) 天候、試合進行の状況によっては試合方法を変更することがある。

3. ラウンドロビン(総当りリーグ戦)方式における順位決定方法

- (1) ラウンドロビン方式による順位は、チームの勝率の高い方を上位とする。
 - ① チームの勝率の高い方を上位とする。(例：3勝、2勝1敗、1勝2敗、3敗)
 - ② 2チームが同率になった場合は、互いの対戦結果(直接対決)の勝者。
 - ③ 3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける。
 - ① 合計の勝利試合数の多いチームが上位
 - ② ①が同じ場合、全試合での取得セット率(%)
【取得セット率】=取得セットの合計数÷全試合のセット合計数
 - ③ ②が同じ場合、全試合での取得ゲーム率(%)
【取得ゲーム率】=取得ゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数
- (4) ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数はすべてゼロとする。
(例：3セットマッチなら60,60)

4. 使用球

ダンロップ・フォート

5. ベンチコーチ

各チーム1名、コート内に入ることができる。

6. ウェア

- (1) 「JTAテニスルールブック2007」に従う。
- (2) 自チームの企業名、マークの制限はしない。商品名は不可。
- (3) 本項はベンチコーチにも適用する。

7. 登録選手の変更

9月7日(金)の監督者会議においてのみ、1名の変更、又は定員に満たないチームにおいては、1名の追加ができる。

8. コート割り

原則として大会前日に会場にて発表する。

9. 審判

原則としてセルフジャッジとする。但しローピングアンパイアを配置する。

10. ボールチェンジ

3セットマッチの場合ファイナルチェンジとする。8ゲームマッチではボールチェンジは行わない。

11. 選手の変更

勝敗が決定した後のみ認める。

12. 表彰、他

- (1) 男女共、優勝、準優勝、第3位、第4位の団体を表彰する。
- (2) 全国実業団対抗トーナメントへの出場は、男子は上位3チーム、女子は4チーム。

13. ウォームアップ

5分以内。時間厳守。

14. シングルス

① 最新JTAランキング上位者をS1とする。

15. オーダ順位

② 上記以外の上場はプログラムへの登録順序に従う。(参加申込書への記載順序を留意すること)

16. ドロー会議兼監督者会議

- (1) 出席は義務とする。
- (2) 『大会要項』、『開催案内』、『試合要項』を熟読の上、持参すること。
- (3) 監督者会議の申し合わせ・審議事項は、監督が全選手に徹底すること。

17. 「開催案内」6.参照

18. その他

- (1) 昼食の為の中断はしない。
- (2) 一度提出したオーダーは変更できない。(翌日に延期になっても同様)
- (3) 適正でない棄権、不戦は次の試合への出場を停止することがある。
- (4) 大会運営委員会の指定した宿舎(オフィシャルホテル)に宿泊すること。
- (5) 記載以外の事項は、「JTAテニスルールブック2007」を適用する。